

アイリスLetter



2015年3月20日発行
第11号
広島女学院中学高等学校

保護者の皆様へ

2月末日、高校3年生を送り出した後、学校では生徒達が今年度最後の期末テストに取り組みました。その最終日、先日まで春の気配が感じられていた日々から一転して真冬の寒さが戻り、一日中雪がちらつきました。春先は天候の変化が激しい時期ですが、そんな中桜の枝先は少しふくらみ始め、中学校グラウンドの中央にある一本の梅の木にやさしいピンクの花が咲いて春の近い事を知らせてくれています。

昨年3月に文科省よりSGHの認定を受けて一年、従来特色教育として別々に進めてきた平和教育・人権教育・国際教育等を「PS」(=Peace Studies)の名称で一本化したカリキュラムを、HR時間や関連した教科の授業の中で全校で進めてきました。取り扱う主題については、プリントを見ながら先生の説明を聞くだけでなく、生徒自身がそれぞれの立場から意見を発信したり、互いに違う立場に役割を振り分けて議論するなど、プレゼンテーションやディベート、またジグゾー学習などを取り入れました。また、クラスでグループに分かれて国を割り当てられ、それぞれが国を代表する立場に立って他国と交渉をする「模擬国連」の形式を取り入れるなど、様々な能動的な活動を取り入れながら進めてきました。卒業した高3では生徒からの提案でPSの年間プログラムを先生だけに任せず、計画の段階から生徒達が加わり共に進めました。アセンブリーを始め生徒の発表の機会には、以前に比べパソコンとプロジェクターを使いながらプレゼンテーションをする機会が格段に多くなり、その技術のレベルも上がってきているように思います。

自分の発信するべきものを持てるようにしっかりと育て、それを他者に的確かつ論理的に伝える言葉や技術を身につけ、様々な場面で他者の立場に対して想像力をしっかり働かせながら考慮しつつ進めて行く事は大切なことであり、国際社会で異なる文化や価値観の中で協同する場合には特に重要になります。そして、単に自分が何を発信したいかと言うよりは、置かれている時代や場の中で、何をどの様に発信することが自分達に求められているのかという使命感をもつことが大切なのではないかと思います。

また、海外の方々との出会いの場も増えました。以前から海外ゲストは多くありましたが、SGHを機会として新たな出会いも増えました。2月にミャンマーインターナショナルスクールの生徒達を受け入れた際には、各家庭のご協力によるホームステイが大変喜ばれましたが、受け入れてくださったご家庭からもこの度の経験を意義深く受け取ってくださる声を頂いております。このように保護者の皆様のご理解を得ながら進めて行くことができます事を感謝しております。

4月からはSGHの第2年目を迎えます。戦後・被爆70年を迎えての数々の催しもあり、これとSGHが関連した行事も計画されています。早速、4月2、3日には例年アメリカのモントレイ国際大学院で行われている、軍縮をテーマとした“Critical Issue Forum”が本校グーンズホールを会場に行われ、米国8校、ロシア3校、日本数校から約70名の高校生を始めとする関係の方々に来校します。(保護者の方は見学は自由です) こうした多くの機会や年間

の学びを通してしっかりとリーダーシップが育っていく事を願っています。

今年度の教育活動について、またPTA 諸活動に於いて皆様の多大なご協力を頂いた事を感謝致します。続く次年度もよろしく願いいたします。

「支配者が愚か者の中で叫ぶよりは、賢者（知恵ある者）の静かに説く言葉が聞かれるものだ。知恵は武器にまさる。」

伝道者の書9章17、18節

追伸 お知らせ

新年度4月15日（水）にクラス懇談会を予定しております。例年この日には懇談会の前に講演会（14：40～15：40）を行っており、この度は、広島女学院大学学長・院長の湊晶子先生に、「～心ゆたかで自立した子どもを育てる～ **家庭教育とキリスト教学校教育**」と題して講演して頂くことになりました。先生はご自身、東京女子大学等で教授として教鞭を取りながら3人の子育てをされましたが、そうした経験をも含め有意義なお話を頂けるものと考えております。是非ご計画のうちに入れて頂きますようご案内いたします。

（校長）

2015年度大学入試合格状況（3/11判明分）



3月11日（国公立前期合格発表）までの合格状況です。過年度卒業生も含め、1年間の努力の成果です。それぞれが納得のできる進路を選び、しっかり歩いてほしいと願っています。

国公立大学（推薦・AO含む） 前期までの合格者数 56名

京都	2	東北	1	大阪	3	神戸	1
広島	29	埼玉	1	東京海洋	1	東京外国語	1
お茶の水	1	愛媛	1	山口	4	佐賀	1
埼玉県立	1	横浜市立	1	京都府立	1	福山市立	1
広島市立	1	県立広島	4	北九州市立	1		

私立大学（推薦・AO含む）

早稲田	17	慶應	7	上智	9	国際基督教	3
東京理科	3	明治	10	青山	7	立教	6
中央	5	法政	5	同志社	28	立命館	27
関西学院	21	関西	21	学習院	3	杏林	2
駒澤	1	昭和	2	女子美	1	成蹊	1
成城	3	専修	1	拓殖	1	玉川	1
多摩美術	8	津田塾	4	帝京	1	東京音楽	1
東京女子	5	東京女子医	1	東京造形	3	東京農業	10
東京薬科	2	東洋	3	日本	6	日本獣医生命科学	2
日本女子	5	武蔵野	1	武蔵野美術	8	明治学院	6
神奈川	1	フェリス女学院	1	名古屋外国語	3	日本福祉	1

名城	1	皇学館	1	大谷	1	京都外国語	4
京都女子	6	京都光華女子	1	京都産業	1	同志社女子	14
佛教	5	関西外国語	4	大阪医科	1	大阪工業	2
大阪薬科	1	近畿	12	四天王寺	1	甲南	2
神戸学院	2	神戸薬科	2	神戸松蔭女子	1	武庫川女子	1
川崎医療福祉	5	広島修道	46	広島女学院	34	広島文教女子	2
福山	1	安田女子	38	広島国際	11	日赤広島看護	9
広島都市学園	3	福岡	5	立命館アジア	1	上智大短大部	1
防衛大学校	1	自治医大	1				

海外の大学

Valparaiso University, Loyola University Chicago, University of Wisconsin-Green Bay, Queen Mary University of London (foundation course), Royal Holloway University London (foundation course)

その他

広島市立看護専門	1
----------	---



(進路指導部)

小論文コンクール

2月13日(木)7限に高1、2年生の小論文コンクールを実施しました。2学年とも長文の課題をよみ、問われたことを800字以内で論ずるもので、国語科教員全員で審査します。今年の課題文は、やはり「グローバル」を意識したのを選びました。高2は岡真理の『文化が違う』とは何を意味するのか?から、高1は大庭みな子の日本語・日本文化に対する思いをのべた文章からそれぞれ出題しました。理想の多文化共生社会に向けてわたしたちは文化の違いにどう向き合うかを文章化することに取り組みました。受賞者は以下の通りです。講評と表彰が学年ごとに行われました。

[高2]

最優秀賞 2-B K・S
優秀賞 2-E I・M

佳作 2-A I・A
2-C Y・M
2-D O・M
2-E A・N

[高1]

最優秀賞 1-D U・H
1-E U・A
優秀賞 1-B O・M
佳作 1-B H・A
1-E A・N

(国語科)

高2 英語エッセイライティングコンテスト

2学期末に第11回高2校内英語エッセイライティングコンテストが行われ、高2全生徒が参加しました。与えられた3つのトピックのうちから1つを選び、110分の制限時間内で200~400語の英語で自分の考えを表現しました。読み応えのある作品が多く審査は大変でしたが、最優秀賞、優

秀賞が下記の通り選ばれました。

Best Essays (最優秀賞)

2-A I・A

2-B M・Y

2-C M・H

2-D K・Y

2-E T・Y

Outstanding Essays (優秀賞)

2-A M・S O・S

S・K Y・M

2-C K・T K・H

T・M 2-D O・S

2-E K・A S・F

(英語科)

第2回SGH研究発表会

2月21日(土)2回目の研究発表会を行いました。前号で校長が高校生のプレゼンと主題講演について報告しましたので、今回は3つの公開授業についてです。

英語科では高1の2つの授業を公開研究授業としました。いずれの授業もテーマは「読み、考え、発信するための授業」です。高校1年生のコミュニケーション英語Iでは、日本の偉人について、生徒達が英語でプレゼンテーションを行いました。これまでの授業で、人工衛星にも応用されている「ミウラ折り」を考案された三浦公亮氏について書かれた英文を読み、その中で使われている表現を用いて『偉大な日本人について』スピーチ原稿を作成し、本日の発表の準備を行ってきました。生徒それぞれがオリジナリティー溢れる発表をすることができました。文章を読むだけでなく、 α の活動を通して英語力を磨いています。

国語科は、対話力(コミュニケーション力)向上のための公開授業を行いました。

現在、広島女学院中学高等学校は、広島大学大学院 教育学研究科 教授 難波博孝先生と、対話力(コミュニケーション力)向上のためのプログラムを共同開発中です。また、鈴峯女子短期大学 保育学科 講師 谷口直隆先生にもご協力頂いています。プログラムの根底にあるのは「演劇的手法」です。今回は、小川国夫「物と心」の浩と宗一の会話をグループで考え、その会話を「演じる」+iPadで撮影し、客観的にみることで自己のコミュニケーション方法を振り返っていきました。コミュニケーションとは、「演じる」ことです。つまり、「演じる」自分を増やすことがコミュニケーション力に幅を持たせ、対話力向上につながっていくのです。

中学1年生の地理では、模擬国連形式で地球温暖化を防ぐ条約について話し合いました。事前に生徒を6カ国に分けました。生徒はそれぞれ自分が担当する国の代表として、生徒自身が条約の成立、阻止を目論み、他国担当の生徒と交渉を行いました。交渉の進め方は特に指示はしていませんでしたが、対立する意見の国を説得する者、他国の動向を探る者など生徒自身が考え独自の工夫をしていました。交渉では皆、すごく白熱しており、中1とは思えないような議論が展開されていました。

いずれの発表についても、参加された先生方からはお褒めの言葉を頂き、生徒の励みとなっています。一方、研究授業についての課題も見つかり、今後の取り組みの参考となるコメントも頂きました。多くの先生方にご参加頂き、誠にありがとうございました。

(GEC (グローバル教育推進部))



『ガリラヤの風』（宗教活動のまとめ）配布

今年度も、本校の教育活動の根幹であるキリスト教教育の結実の一部を小冊子として皆さまにお届けいたします。キリスト教強調週間主題講演・生徒の感想、生徒・先生の礼拝など、聖書の言葉や講師の先生との出会いを通して、豊かに成長している生徒たちの姿に接していただけたと思います。ぜひお子様と共にご一読ください。

(宗教教育委員会)

古切手収集報告

中学礼拝委員会の呼びかけで収集した使用済み切手の今年度の集計結果は、**21,257枚**でした。保護者の皆様もご協力ありがとうございました。これらの切手はJOCs（日本キリスト教海外医療協力会）を通して換金され、アジアの貧しい国々への医療援助に使われます。なおこの活動は、毎年行われていますので、これからもどうぞご協力をよろしくお願いします。

(中学礼拝委員会)

バングラデシュの学校支援募金報告

中学YWCA部では売店で、バングラデシュの貧しい子どもたちの学校を支援する募金を行っています。今年度も目標の年間学校維持費5万円を超える62,008円が集まりました。ご協力を感謝すると共に、次年度もどうぞよろしくお願いします。

(中学YWCA部顧問)

図書館利用状況

今年度一年間の利用状況をお知らせします。

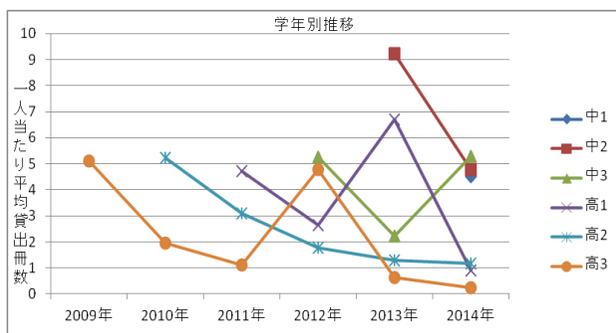
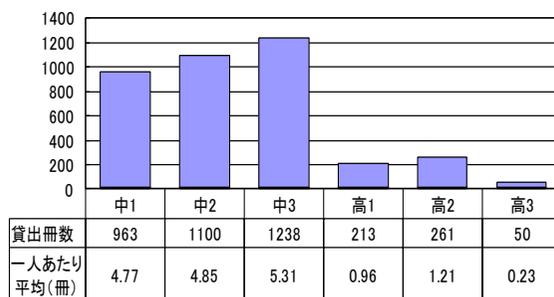
中3は1・2学期は聖書の授業で図書館を利用したおかげで、貸出冊数が飛躍的に

伸びました。学年ごとの平均貸出冊数の推移をみると、図書館を授業で使う機会がある年ほどの学年も貸出冊数が伸びて、授業利用ととても関係が深いことがわかります。

みなさんの生活の動線上に図書館があることが、図書館利用に影響します。敷地をまたぐため距離が遠い高校生のために、3学期から高校校舎自習室2の一角に読書コーナーを設けました。国語科の先生方も相談して、教養として読んでおいてほしいものを中心に文庫本を約220冊置かせてみました。高2がたくさん利用してくれているようです。利用時の貸出手続きなどはセルフサービスとなっていますが、みんながルールを守って気持ちよく利用してもらいたいと思っています。

卒業式を終えた高校3年生、これから卒業する中学3年生には、これからも本に親しんでほしいという願いを込めて、今年度も図書館からブックカバーを贈りました。

学年別年間貸出冊数(2014年度)



(図書館)

保健室だより (11)

この一年はいかがでしたか？ 一年間がんばった自分をほめてあげてください。そして、新年度も元気に過ごせるように体調を整えましょう。日頃忙しくて病院を受診できていない人は、春休みを利用して是非受診しておいてください。

新年度を気持ちよくスタートするためにも、休みの間も生活リズムを崩さないようにしましょう。食事（1日3食バランスのよい食事を摂る）、運動（1週間に3回以上身体を動かす）、睡眠（毎日の起床時刻、就寝時刻を決める）の3つを大切にしてください。そして楽しい春休みを過ごしてください。新年度に元気で会えることを楽しみにしています。

(保健室)

心の健康 (11)

この時期になると沈丁花のいい香りがしてきます。何ともホッとします。夜、日が暮れて暗くなった道を歩いて帰っていると、どこからともなく花の香りがして、人々の生活を身近に感じて、なんだか安心して優しい気持ちになります。

美しいものを見たり、音楽を聴いたり、美味しいものを食べたり、暖かさに触れたり、香りを嗅いだりと五感が満たされると心が落ち着きます。

春はいい香りで心がリフレッシュします。これからの季節は特に五感を大切に、心の健康を保ちましょう。

(カウンセラー)

春の文化部公演

第31回 高校音楽部演奏会のご案内

日時：2015年3月29日(日)

14:00～(ゲーンホールにて)



- ・木下牧子合唱曲集
- ・ポップスステージ
- ・J. ランブレヒト「天使のミサ」

生徒の活躍

《中学》

* The American Association for
Development of the Gifted and
Talented 2015(New York)
Gold Medal 受賞

3-2 M・M

《高校》

* JICAエッセイコンテスト
青年海外協力隊広島県OB会長賞

1-B H・A

佳作 1-D G・M

1-E A・N

2-D O・S

教職員の異動

今年度末に多くの教職員の方々が退職されます。みなさま本当にありがとうございました。今後のご活躍をお祈りいたします。

退職

畑野 喜信 (英語)	在職	38年
中平 隆夫 (理科)	在職	35年
川上 久美 (理科)	在職	20年
吉井 昌博 (理科)	在職	6年

(非常勤講師)

武田 真治 (聖書)	在職	3か月
若原 崇史 (地公)	在職	1年
中村 順子 (数学)	在職	6年
稲葉 美早子 (数学)	在職	1年
上畑 樹子 (英語)	在職	5年
上平 由紀子 (英語)	在職	2年6か月
バードル・キンバリー (英語)	在職	2年

(事務職員)

立石 木綿子	在職	3か月
--------	----	-----

4月行事予定

1	水	
2	木	┌ モントレー国際大学院・CIF
3	金	└
4	土	
5	日	イースター
6	月	
7	火	入学の日
8	水	始業の日 イースター始業礼拝 高1オリエンテーション 第1次スクリーニング
9	木	授業開始 中1オリエンテーション 高3内科検診(5~7限呼び出し) 放課後 高1個人写真
10	金	中1学力推移調査(1・2限)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	45分授業 学級懇談会
16	木	尿検査 ダンスミュージカル部 春の公演
17	金	
18	土	中学演劇部 春の公演
19	日	
20	月	中2内科検診(5.6限呼び出し)
21	火	尿検査
22	水	┌ 高1合宿
23	木	└ 遠足 ゲーンステー └ 中1合宿
24	金	
25	土	高校演劇部 春の公演
26	日	中高マンドリン部定期演奏会
27	月	
28	火	
29	水	昭和の日 中高吹奏楽部定期演奏会
30	木	

今月の聖句

そのとき、イエスは言われた。「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです。」

(ルカによる福音書 23章34節)

多くの人の過ちを担い背いた者のために執り成しをしたのはこの人であった。

(イザヤ書 53章12節)

イエスの生涯を描いた福音書はその実に3分の1を、イエスの最後の1週間に割いています。それはそこに、イエスの死を通してしか出会えない、イエスの本当の姿があるということです。人々の期待するようなユダヤを支配する憎い敵、ローマ帝国をやっつけてくれる力強い王のような救い主ではなかった。だから救い主ではなかったんだと失望し、一度は見捨てた。でも私たちの考えるのとは別の意味の強さを持った人だった。人をゆるす強さ、すべてを神にゆだねる強さ、自分にとって最も損で、最もしんどい選択を、人のために進んで引き受ける強さ。一見地味でわかりにくいその強さこそが本物だと、じわじわと人の心をとらえていったからこそ、いま世界にキリスト教が、そしてこの広島に女学院というキリスト教学校があるのだらうと思います。

(聖書科 T. M.)



4月 7日(火)・入学の日

[中学]

(新中2. 3) ・旧クラスで前年度の教室に入る。
・靴は旧クラスの出席番号で2、3年のロッカーへ

SHR 8:20~8:25
大掃除 8:30~9:20

(新中2) 終礼、下校

(新中3) HR集合 9:30
ホール着席完了 9:45
入学礼拝 10:00~11:00

[高校]

(新高2. 3) ・旧クラスで高2は3階、高3は4階の教室へ
・靴は旧クラスの出席番号で2、3年のロッカーへ

SHR 12:00~12:10
大掃除 12:10~12:40

(新高2) HR集合 13:00
ホール着席完了 13:20
入学礼拝 13:30~14:30

(新高3) 時間割作成作業(各教室)
13:00~13:50

(新高1)

高校校舎昇降口前受付 12:30~
HR集合 12:50
ホール着席完了 13:25
入学礼拝 13:30~14:30
HR(各教室) 14:40~15:50
保護者オリエンテーション(ホール) 14:40~15:50